

第一回桑員地域障がい者就労支援シンポジウム

# ジョブコーチ支援について



独立行政法高齢・障害・求職者雇用支援機構  
三重障害者職業センター

## 本日の内容

- ・当センターの支援内容について
- ・ジョブコーチとは？  
（開始時期、期間、支援の例等）
- ・ジョブコーチ支援の目的
- ・フォローアップについて
- ・支援の流れ（事例を含めて）

## 当センターの支援内容①

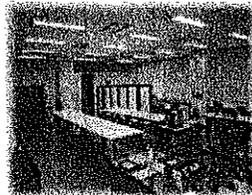
### ○職業相談・職業評価

一就職を希望しているが自分にどんなことができるかわからない、就職するためにはどんな準備をすればよいのか知りたいなどといった場合、職業評価を行いその方の職業能力を把握し、その状況に応じて支援計画（職業リハビリテーション計画）を策定します。



### ○職業準備支援

一主として、求職中の障害のある方に対して、職業リハビリテーション計画に基づいて、センター内での作業支援、職業に関する知識を習得するための職業準備講習カリキュラム、精神障害のある方への対人技能等を向上させるための自立支援カリキュラム、発達障害のある方への社会生活技能、作業遂行力等の向上を図るための就労支援カリキュラムを提供しています。



### ○ジョブコーチ支援

一後で詳細に説明します。

## 当センターの支援内容②

### ○事業主に対する支援

一障害のある方を雇用している企業の皆様、また雇用しようと考えている企業の皆様に、障害のある方の雇用管理や採用計画の作成のための助言、情報提供等のサービスを提供しています。

### ○リワーク支援

一うつ病等で求職中の方が円滑に職場復帰できるよう、主治医及び事業主との連携の下、休職者に対しては生活リズムの確立やストレスへの対処等の支援を、また事業主に対しては休職者の職場復帰に向けた助言や援助等を行います。

### ○関係機関への助言・援助業務

一福祉・教育・医療等の機関を対象に、障害者の就業に必要な基本的知識・技術の習得を目的とした研修を開催します。

一障害者の就労支援を実施している機関を対象に、職業リハビリテーションに関する専門的・技術的な助言・援助を行います。

## ジョブコーチとは？

### 本人・家族

実習や就職が決まったけど、作業を覚えることや人間関係でうまくやっていけるか不安。

### 会社

・障害のある方を雇いたいけど、どのように接したらいいのかわからない。  
・現在障害のある方を雇っているけど、うまくいかない。

ジョブコーチが事業所を直接訪問し、障害のある方が自分の能力を発揮できるように、また事業主の皆様が障害のある方の個々の諸特性を理解し、指導方法を会得出来るように個別的支持を実施します。

5

## 支援開始のタイミング

### ①雇用前からの支援

→雇用される前の「実習期間」から支援を行います。

### ②雇用と同時の支援

→雇用されるのと同時に支援を開始します。

### ③雇用後の支援

→すでに雇用されている方に対して、必要なタイミングで支援を実施します。

どんなタイミングでも利用できます！

6

## 支援期間

期間は原則として、1ヶ月～7ヶ月です。

慣れるまでの2～3ヶ月間支援する人が多いです。

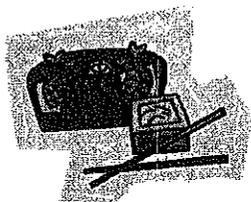
支援の頻度は、当初は週に3日程度から始め、徐々に減らしてきます。

支援期間のあいだに、  
皆さんの不安を解消し、上  
手く仕事ができるようジョ  
ブコーチが支援します。



## 支援の例（回転寿司店での盛りつけの仕事）

- \* 「きれいに盛りつけろ」といつも注意されるけど、  
どうしたら「きれいに」なるのだろう・・・。
- \* 自分では「きれいに」やってるつもりなのに・・・
- \* お手本があれば出来ると思うんだけどなあ・・・。

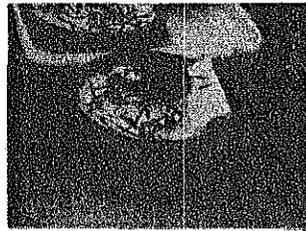
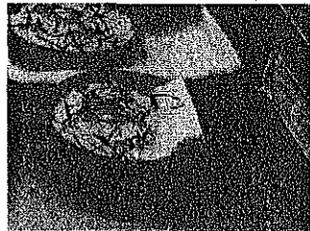
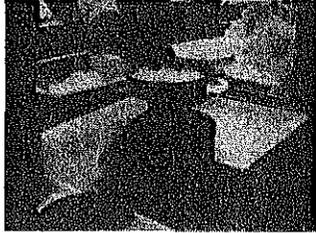


Aさんの不安・・・



支援の例（回転寿司店での盛りつけの仕事）

- ①しゃり200gを計量する      ②きざみ海苔を散らす  
 ③卵焼き、イカをのせる      ④マグロをのせる

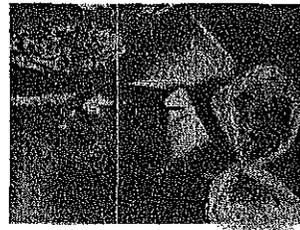
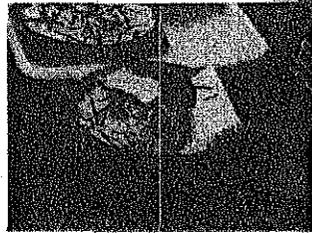


9

支援の例（回転寿司店での盛りつけの仕事）

- ⑤タコをのせる      ⑥サーモンをのせる  
 ⑦エビ、ホタテをのせる  
 ⑧バランを切り、上にガリとわさびをのせる

○写真を使って分かりやすくしました。  
 ○「きれい」が具体的に分かりました



ジョブコーチ

10

## 支援の例（タオルたたみの仕事）

（ノン関係の会社で就職目指して実習に。  
担当はタオルたたみ。正しく出来ているのか、  
どれくらいできたらいいのか、不安...



Bさんの不安...

タオルたたみの例

○会社の専求水準を聞いて目標をわかりやすくしました！  
○仕事のチェックポイントを会社の人に聞いて手順書にポイントも絡み入れていました。



ジョブコーチ

ハンドタオル	
<p>目標 ▶ 1日 300~350枚 (1日8時間×11)</p> <p>1枚10秒のスピードでたたむ</p>	<p>①タオルをひらく</p>
<p>②両手で両端を持ち、裏と表を Point Bで合わせ、裏をひく</p>	<p>③手でかぶさくのをやめる</p>
<p>④テーブルに置いたら、裏と表を見 Point Bで合わせ、裏をひく</p>	<p>⑤前方へ積む</p>

## 支援の例（人間関係等）

作業は大丈夫だと思うのですが...  
人間関係が自信がないので、休憩時間が不安...  
みんなの輪に入れるかが心配です。



Cさんの不安...



ジョブコーチ

○ジョブコーチは作業以外の支援もできます！○  
休憩時間が心配なCさんには～  
・他の社員さんとの間に入って話のきっかけづくりや関係づくりを応援しました。  
・休憩時間の過ごし方をアドバイス。



ジョブコーチは  
会社のこと  
もわかって相談に  
のれます。

たとえば...

- ・会社でイライラしてしまった...
- ・注意や指摘を受けて自信をなくしてしまった。
- ・人間関係がうまくいかなく不安やストレスが大きい。
- ・仕事を続けようか迷ってしまう。



## ジョブコーチ支援の目的

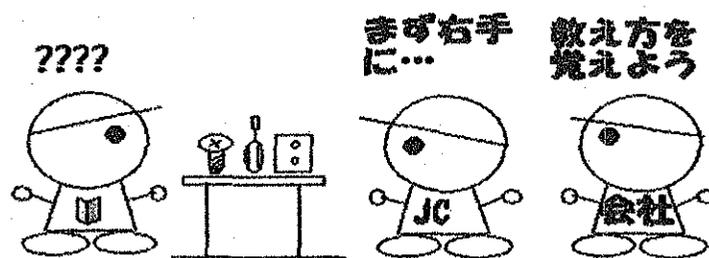
- ・ジョブコーチは「会社の方の代わりに仕事を教える人」ではありません。
- ・障害のある方にとって「分かりやすい教え方」「仕事がしやすい環境」について、会社の方にも助言をし、会社の方が直接障害のある方の適切な雇用管理を行えるようになります。

※ジョブコーチがいなくても、仕事ができる環境を整えられるようになることが目的です。

13

## ジョブコーチ支援のステップ①

支援(集中支援期)



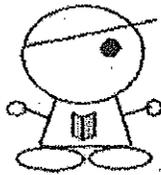
最初はジョブコーチが教えますが

14

## ジョブコーチ支援のステップ②

支援(移行支援期)

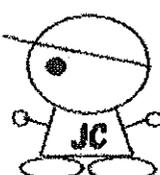
左手ですね!



次は左手  
に...



その調子!



少しずつ事業所の方にお任せします

15

## フォローアップについて

- 支援終了後もフォローアップを行います。
- フォローアップでは、支援期間中に支援したことが出来ているか、対象者や職場環境に何か変化がないか確認をし、必要に応じて助言、援助を行います。
- 状況に応じて徐々に支援の頻度を減らしていきます。

16

## 支援の流れ

### 対象者と職場環境の把握・分析

- ・本人との面談、情報の聞き取り、作業場面観察
- ・会社の担当者からの聞き取り、随園見学、体験等

### 支援の開始に向けた打ち合わせ

- ・本人、会社の担当者もきめて、支援課題の共有
- ・支援期間、支援方法の決定（ジョブコーチ支援計画）

### 支援の実施

- ・集中支援期：ジョブコーチが集中的に支援をします
- ・移行支援期：支援の主体を会社の担当者に徐々に移行します

### 支援の振り返り

- ・適宜打ち合わせを実施し、進捗状況の確認を行います
- ・支援終了段階で振り返りをし、フォローアップの計画を策定します

### フォローアップ

- ・徐々に支援の頻度を減らしながら、状況の確認を行います
- ・必要に応じて助言・援助をします

17

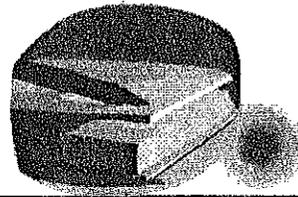
## 昨年度の実績

障害	人数
身体障害	9
知的障害	32
精神障害	8
発達障害	14
高次脳機能障害	1
合計	64

※支援終了後6カ月後の定着率＝90.2%

18

ジョブコーチは障害のある方、  
事業主の架け橋役となるような  
支援を行います。



19

この印刷物の印刷と綴じは、本校高等部の作業学習「事務サービス班」が行いました。